

| 授業科目       | 教育課程ナンバー   | 時間割コード | 開講期  | 単位数(時間数)       | 必修・選択     |
|------------|--|--------|--|----------------|-----------|
| 医療安全       | BNSS7L15   | 30205  | 4前   | 1(30)          | 必修        |
| 担当教員       | 窪田 好恵  | 実務歴    | 有  | 看護師として病院に11年勤務 |           |
| 概要         | 安全に医療を提供するための基本的な知識について学習し、安全を脅かす因子の除去・管理について理解する。さらに安全に医療を提供するための多職種連携や組織のあり方、安全文化の醸成の重要性を確認する。                           |        |  |                |           |
| 学修目標       | 1)医療安全を学ぶことの重要性を説明できる。<br>2)看護職の法的規定と医療安全について述べるができる。<br>3)看護業務における事故と安全対策を挙げることができる。<br>4)組織的な医療安全体制の必要性和取り組みについて述べるができる。 |        |  |                |           |
| DPとの対応     | 智をいつくしむ力   |        | 人をいつくしむ力   |                | 命をいつくしむ力  |
|            | 科学的論理的思考力  |        | 全人的人間理解  |                | 職業倫理と人権擁護 |
|            | 探求力と生涯学習能力   |        | ケアリングとコミュニケーション  |                | 適切な看護実践   |
|            |  |        |  |                | ◎         |
|            |  |        |  |                | ◎         |
| 回          | 学修内容   |        | 予習・復習内容  |                |           |
| 1          | ガイダンス<br>医療安全を学ぶことの重要性<br>・人はなぜ間違いをおかすのか・医療安全を学ぶことの意義<br>DVD:食事場面  |        | 予習:実習中に遭遇したアクシデント・インシデントの場<br>面を振り返ってくる(予習)                        |                |           |
| 2          | 医療安全における用語<br>医療安全を学ぶことの意義<br>看護職の法的規定と医療安全  |        | 保健師助産師看護師法について(予習)   |                |           |
| 3          | 看護事故の構造とリスクマネジメント インシデントの分析1   |        | 授業で用いた事例について分析する(復習)   |                |           |
| 4          | 療養上の世話における事故と安全対策1 インシデントの分析2  |        | 実習で遭遇したヒヤリ・ハットを振り返る(予習)  |                |           |
| 5          | 療養上の世話における事故と安全対策2 GW  |        | 療養上の事件事例を調べる(予習・復習)  |                |           |
| 6          | 療養上の世話における事故と安全対策3 GW  |        | 事件事例と安全対策についてプレゼン資料作成(予<br>習・復習)                                   |                |           |
| 7          | 療養上の世話における事故と安全対策4 GW発表  |        | 時間内で効果的な発表ができるように準備してくる<br>事件事例を振り返って自己の課題をみつける(復習)                |                |           |
| 8          | 療養上の世話における事故と安全対策5 GW発表  |        | 時間内で効果的な発表ができるように準備してくる<br>事件事例を振り返って自己の課題をみつける(復習)                |                |           |
| 9          | 看護における業務特性と医療事故、診療の補助業務1   |        | 診療の補助業務における事件事例を調べる(予習・<br>復習)                                     |                |           |
| 10         | 看護における業務特性と医療事故、診療の補助業務2 GW  |        | 事件事例と安全対策についてプレゼン資料作成(予<br>習・復習)                                   |                |           |
| 11         | 看護における業務特性と医療事故、診療の補助業務3 GW  |        | 事件事例と安全対策についてプレゼン資料作成(予<br>習・復習)                                   |                |           |
| 12         | 看護における業務特性と医療事故、診療の補助業務4 GW発表  |        | 時間内で効果的な発表ができるように準備してくる(予習)<br>事件事例を振り返って自己の課題をみつける(復習)            |                |           |
| 13         | 看護における業務特性と医療事故、診療の補助業務5 GW発表  |        | 時間内で効果的な発表ができるように準備してくる(予習)<br>事件事例を振り返って自己の課題をみつける(復習)            |                |           |
| 14         | 看護における業務特性と医療事故・安全対策、診療の補助業務まとめ  |        | 診療の補助業務における「してはならないこととは何か」を<br>見直す(予習)<br>事件事例を振り返って自己の課題をみつける(復習) |                |           |
| 15         | 医療従事者の安全を脅かすリスクと対策<br>医療安全とコミュニケーション<br>組織的な安全管理体制への取り組み<br>医療事故後の対応   |        | 授業全体を復習し主要な部分を確認し、わからない<br>ところを明確にする                               |                |           |
| 使用<br>テキスト | 川村治子 2019(最新版), 系統看護学講座統合分野 医療安全 看護の統合と実践, 医学書院.   |        |  |                |           |
| 参考図書       | 適宜紹介する。  |        |  |                |           |
| 成績評価<br>基準 | 目標3)についてグループワーク発表40%<br>目標1)2)4)について定期試験60% 詳細はルーブリック参照<br>毎回授業終了後のレスポンスペーパーを課す  |        |  |                |           |